

工学部だより

【全国初の公共施設導入】循環型水洗トイレシステムの設置 セレモニーが開催されました

土木工学科環境生態工学研究室の中野和典教授が開発した災害時対応トイレ洗浄水循環システム「eGs(エシックス)システム」が郡山市のビッグパレットふくしま(指定避難所)に導入され、12月2日(月)に設置セレモニーが行われました。



令和6年度第67回日本大学工学部学術研究報告会を開催

12月7日(土)、70号館において、令和6年度第67回日本大学工学部学術研究報告会を開催しました。非電化工房代表で発明家の藤村靖之氏をお招きし、昨年発行された書籍『「地球の冷やし方」〜ぼくたちに愉しくできること〜』を題材にした特別講演も実施しました。



工学部体育会が歳末助け合い運動募金を寄付しました

工学部体育会は、12月18日(水)に郡山市社会福祉協議会を訪れ、歳末助け合い運動募金として329,812円を郡山市共同募金委員会へ寄付を行いました。昭和45年から実施してきた募金活動による寄付は、令和6年度で累計45,999,259円となりました。



「大学で学ぶプログラミング教室」を開催しました

郡山市制施行100周年事業の一環として、11月30日(土)、12月14日(土)、12月21日(土)の3日間、小中学生向け「大学で学ぶプログラミング教室」(郡山市教育委員会後援)を開催し、小学校4年生から中学3年生までの小中学生とその保護者のべ120名が参加しました。



令和6年度 学・協会賞等受賞者に対する表彰 1月16日(木)、令和6年度 学・協会賞等受賞者に対する表彰式を行いました。

所 属	資 格・氏 名	授 賞 学・協 会 名	受 賞 年 月 日	受 賞 名
土 木 工 学 科	教 授 / 岩 城 一 郎 教 授 / 中 野 和 典	公益財団法人都市緑化機構	令和6年10月16日	第23回緑化技術コンクール 環境大臣賞(緑化施設部門)
建 築 学 科	教 授 / 浦 部 智 義			
機 械 工 学 科	専任講師 / 宮 岡 大			
土 木 工 学 科	教 授 / 岩 城 一 郎 専任講師 / 前 島 拓	経済産業省東北経済産業局	令和5年12月5日	TOHOKU DX大賞2023製品・サービス部門 最優秀賞
土 木 工 学 科	教 授 / 岩 城 一 郎	日本大学	令和6年3月4日	リサーチ・アワード受託・共同研究費部門
土 木 工 学 科	教 授 / 子 田 康 弘	郡山市	令和6年1月20日	第5回こおりやまSDGsアワード
機 械 工 学 科	教 授 / 杉 浦 隆 次			
土 木 工 学 科	専任講師 / 石 橋 寛 樹	公益社団法人土木学会建設マネジメント委員会	令和6年8月5日	土木学会建設マネジメント委員会論文賞
土 木 工 学 科	専任講師 / 石 橋 寛 樹	公益社団法人土木学会全国大会委員会	令和6年10月17日	土木学会全国大会 第79回年次学術講演会優秀講演者表彰
建 築 学 科	教 授 / 浦 部 智 義	復興デザイン会議	令和5年12月9日	第5回復興設計賞『葛尾村復興交流館あぜりあ』
建 築 学 科	教 授 / 浦 部 智 義	福島県	令和6年1月22日	第39回福島県建築文化賞復興賞 『Smart Wellness Town PEP MOTOMACHI』
建 築 学 科	専任講師 / 市 岡 綾 子	『都市景観の日』実行委員会 後援:国土交通省	令和6年10月4日	都市景観大賞景観まちづくり活動・教育部門 優秀賞
建 築 学 科	専任講師 / 堀 川 真 之	公益社団法人 日本コンクリート工学会	令和6年6月18日	日本コンクリート工学会賞(奨励賞)
建 築 学 科	助 教 / 高 橋 岳 志	公益社団法人 日本建築家協会東北支部	令和6年5月15日	第15回JIA東北住宅大賞2023優秀賞
機 械 工 学 科	教 授 / 佐 々 木 直 栄	公益社団法人 日本冷凍空調学会	令和6年10月吉日	感謝状(参与の贈呈)
機 械 工 学 科	教 授 / 片 岡 則 之	一般社団法人 日本機械学会	令和6年5月11日	日本機械学会 バイオエンジニアリング部門 業績賞
情 報 工 学 科	教 授 / 上 田 清 志	IEEE International Conference on Computer Communication and the Internet(ICCCI)2024 Board and Directors	令和6年6月15日	Best Presentation Award
情 報 工 学 科	教 授 / 上 田 清 志	IEEE Consumer Technology Society President	令和6年7月10日	Service Award
情 報 工 学 科	准教授 / 宮 村 倫 司	一般財団法人高度情報科学技術研究機構	令和6年10月25日	HPCI利用研究課題優秀成果賞
総 合 教 育	准教授 / 赤 石 恵 一	日本英学史学会	令和6年10月26日	豊田賞

未来へ語り継ぎたいものがある

工学部広報

2025 No.273 令和7年3月25日

編集:日本大学工学部広報委員会
発行:日本大学工学部 TEL(024)956-8618
〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1
https://www.ce.nihon-u.ac.jp
E-mail ceb.koho@nihon-u.ac.jp
ご意見・ご要望がございましたら、お気軽にお寄せください。

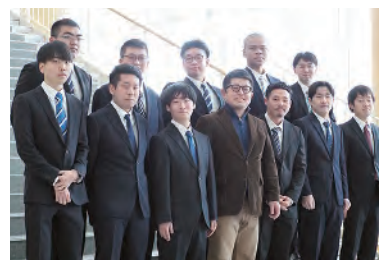


No.273
2025.3.25



未来へ語り継ぎたいものがある

工学部広報



令和6年度 日本大学工学部卒業生
大学院工学研究科修了生

卒業特集号



CONTENTS

祝 辞	1
令和6年度卒業イベント	2
令和6年度卒業式表彰者	3-4

将来の夢	5-7
卒業生・修了生の活躍	8-10
工学部だより	11



一刻一刻を大切にし
「ロハスエンジニア」として
社会で活躍されることを
期待しています

日本大学工学部長 根本 修克

祝 辞

工学部の卒業生ならびに大学院工学研究科の修了生のみなさんのご卒業・修了に心よりお祝い申し上げます。また、卒業生・修了生をご支援頂きました保護者やご家族の皆様にも厚く御礼申し上げますとともに心からお慶び申し上げます。

工学部を卒業されるみなさんが希望に満ちた学生生活を送ることに胸を躍らせ入学した令和3年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながらの授業開始となり、学部行事やサークル活動も部分的な制限があったかと思いますが、しかしながら、年度を重ねるごとに通常の学生生活を取り戻して、工学部での学生生活の中で多くの学友に恵まれ、人の輪を大切にしながら豊かな人間性を育んできたものと思います。本学でともに学んだことに誇りをもち、育んだ絆をみなさんの財産として今後も大切にしてください。

多くの卒業生および修了生のみなさんは、これから社会に旅立っていくことになります。また、大学院に進学する工学部卒業生のみなさんや工学研究科博士前期課程から博士後期課程に進学するみなさんいずれは社会に旅立つことになります。現在の社会は、世界情勢不安もあり、先行き不透明な状況が続いています。先行き不透明な時代を生き抜くために、自ら道を切り拓く能力が必要です。また、社会において遭遇するさまざまな試練を乗り越えるためには、強い志が必要です。みなさんは、日本大学の教育理念である「自主創造」の3つの構成要素のうち、「自ら道をひらく」能力を身につけていることと思います。このような状況であるからこそ、自ら道を切り拓くために、自分の夢と信念を持ち、周りに惑わされることなく、「挑戦力」をもって自らの夢を実現するために時を刻んでいてもらいたいと思います。同時に、日本大学工学部ならびに日本大学大学院工学研究科で学修し、身につけたさまざまな能力に自信

と誇りを持ち、継続的に自己を高める努力を怠らないでください。時間は無限ではありません。日本大学の学祖である山田顕義先生は、青年時代に学んだ松下村塾の師・吉田松陰から立志の目標が書かれた扇面を与えられていますが、その最後の一句に「君子勿素餐」とあります。これは、「徒(いたずら)に時を過ごすことのないように」という意味であり、みなさんの心にも留めてもらい、自戒の念も込めて、一刻一刻を大切にしてもらいたいと思います。

さらに、みなさんは、工学のさまざまな専門分野の礎となりうる概念をもつだけでなく、社会の発展のために不可欠な学問である「ロハス工学」を日本大学工学部ならびに日本大学大学院工学研究科において学んできています。各自の専門分野において「ロハス工学」に関わる研究に取り組み、研鑽を積んできたみなさんは、「ロハスエンジニア」として、これからの時代を牽引し、社会で活躍する人材であると確信しています。そのためにも、卒業生・修了生のみなさんは、保護者やご家族の皆様あるいは友人、さらには、校友や地域・社会の皆様などの自らを支えてきて頂いた方々への感謝を忘れず、これから出会う方々に対しても謙虚な気持ちと感謝を持って接していくことを心がけながら、一意専心の強い志を持って不断的努力により日々精進を重ねてください。その一方で、「省察力」も大切な役割を果たしますので、謙虚に自己を振り返ることを忘れないでください。

結びに、今後は、日本大学校友の一員となり、その強い絆が社会においてもみなさんの支えになることと思いますので、日本大学校友の一員として在学生のみならず未来の日本大学の学生へのご支援を賜りたく、卒業生・修了生のみなさんにもご協力をお願いいたしまして、卒業生・修了生へのはなむけの言葉とします。

令和6年度

卒業イベント

充実した4年間を
ありがとう
ございました！

卒業研究発表会

2月8日(土)、70号館にて全学科『卒業研究発表会』を行いました。緊張から解き放たれた学生たちは、達成感に包まれながら笑顔で記念撮影をしていました。



卒業研究発表懇親会

卒業研究発表会終了後に4年次生を対象とした令和6年度卒業研究発表懇親会を開催しました。会場となったハットNE学生食堂には、学生と教職員の参加者総勢約900名が集まり、互いに卒業研究発表を終えた達成感を分かち合いながら、切磋琢磨してきた学友との会食を楽しみました。

ゲームで
景品をゲット！



修士論文発表会

学術研究報告会
土木工学部会
優秀発表者の表彰



2月13日(木)、70号館にて修士論文発表会を行いました。学部と大学院の3年間で究めた研究の成果を発表する姿は、自信に満ち溢れていました。

卒業設計展

荒木水緒さんが
桜建賞(卒業設計)に
輝きました！



建築学科では、2月5日(水)・6日(木)・7日(金)に70号館1階講義室にて令和6年度卒業設計展を開催。46作品の中から学内審査で選ばれた12名の学生によるプレゼンテーションも実施しました。

卒業特集 | GRADUATION
FEATURE

令和6年度

日本大学学長賞(学業部門)

橋本 慧和

(情報工学科／安積黎明高等学校出身)

日本大学優等賞

橋本 拓弥

(土木工学科／会津農林高等学校出身)

本間 諒

(土木工学科／高田高等学校出身)

中島 聖翔

(建築学科／(市立)太田高等学校出身)

中田 大翔

(建築学科／能代工業高等学校(現:能代科学技術高等学校)出身)

小林 龍平

(機械工学科／大田原高等学校出身)

白石 歩夢

(機械工学科／塙工業高等学校(現:白河実業高等学校)出身)

五十嵐 郁弥

(電気電子工学科／会津高等学校出身)

木村 恵太

(電気電子工学科／北越高等学校出身)

新田 凌真

(生命応用化学科／須賀川桐陽高等学校出身)

北崎 俊介

(情報工学科／麻生高等学校出身)

来栖 翔吾

(情報工学科／石岡第一高等学校出身)

橋本 慧和

(情報工学科／安積黎明高等学校出身)

博士学位取得者

永塚 竜也

(土木工学専攻／総和工業高等学校出身)

指導教員:岩城 一郎 教授／前島 拓 専任講師
「道路橋コンクリート床版の表層品質に着目した防水層のピンホールとブリスタリングの発生機構の解明及び対策手法の提案」

寺門 仙太郎

(機械工学専攻／水城高等学校出身)

指導教員:杉浦 隆次 教授／佐々木 直栄 教授
「ヒトと生活支援ロボットの接触衝撃による傷害耐性評価」

鈴木 静華

(電気電子工学専攻／第一学院高等学校出身)

指導教員:遠藤 拓 教授／高橋 竜太 教授
「機械学習を用いた蛍光体材料プロセスの最適化」

工学部長賞 学術・文化部門(個人)

安達 遥希

(土木工学専攻／安達高等学校出身)

「公益社団法人土木学会主催の「令和6年度土木学会全国大会第79回年次学術講演会」において「優秀講演者」を受賞

田中 暁

(土木工学専攻／前橋南高等学校出身)

「公益社団法人日本コンクリート工学会主催の「コンクリート工学年次大会2024(松山)」において「年次論文奨励賞」を受賞

「公益社団法人土木学会主催の第29回舗装工学講演会において「優秀講演者賞」を受賞

PENH Otdom

(土木工学専攻／カンボジア出身)

「公益社団法人土木学会主催の第29回舗装工学講演会において「優秀講演者賞」を受賞

大谷地 陽人

(建築学専攻／仙台育英学園高等学校出身)

小熊 康太

(建築学専攻／葵高等学校出身)

新田 太一

(建築学専攻／福島工業高等学校出身)

「JSCA東北支部第9回構造デザイン交流会2023」構造デザインコンテストにおいて最優秀賞及び最多得票賞を受賞

三瓶 夏蓮

(建築学科／郡山北工業高等学校出身)

「第28回日本建築家協会(JIA) 東北建築学生賞(日本建築家協会東北支部)において優秀賞を受賞

塚田 響

(建築学科／岩村田高等学校出身)

中島 大翔

(建築学科／盛岡市立高等学校出身)

中田 大翔

(建築学科／能代工業高等学校(現:能代科学技術高等学校)出身)

「公益社団法人商業施設技術団体連合会主催 第21回主張する「みせ」学生デザインコンペ」において入賞

松本 一馬

(建築学科／小山北桜高等学校出身)

「公益社団法人商業施設技術団体連合会主催 第21回主張する「みせ」学生デザインコンペ」において入賞

熊谷 龍之介

(電気電子工学専攻／古川工業高等学校出身)

「公益社団法人応用物理学会主催の「2024年応用物理学会東北支部 第79回学術講演会」において「講演奨励賞」を受賞

卯木 優大

(情報工学専攻／郡山北工業高等学校出身)

「ITエンジニア学生向けピッチコンテスト「技術展2024」において「企業賞」を受賞

大川 柊音

(情報工学専攻／御殿場南高等学校出身)

「IEEE Consumer Technology Society「IEEE ICCE 2024 Best Regional Paper Award」を受賞

「IEEE Consumer Technology Society East Joint Japan Chapter「IEEE ICCE 2024 Young Scientist Paper Award」を受賞

「一般社団法人電子情報通信学会において「優秀学生表彰」を受賞

小林 亜里紗

(情報工学専攻／水戸第二高等学校出身)

「一般社団法人日本写真測量学会主催の令和6年度秋季学術講演会において「日本写真測量学会学術講演会論文賞」を受賞

卒業式表彰者

工学部後援会賞

小野 航

(土木工学科／岩手高等学校出身)

佐藤 慶彦

(土木工学科／岩ヶ崎高等学校出身)

三瓶 夏蓮

(建築学科／郡山北工業高等学校出身)

高塚 新太

(建築学科／宇都宮工業高等学校出身)

シュウインゲツ

(機械工学科／中国出身)

福田 光祐

(機械工学科／郡山東高等学校出身)

菅野 朋希

(電気電子工学科／伊豆中央高等学校出身)

角田 琉騎

(電気電子工学科／会津学鳳高等学校出身)

桑折 隼斗

(生命応用化学科／福島・橘高等学校出身)

馬場 大河

(生命応用化学科／福島工業高等学校出身)

有本 由依

(情報工学科／前橋東高等学校出身)

酒井 多恵留

(情報工学科／長岡向陵高等学校出身)

工学部校友会賞

上原 葵

(建築学科／佐久長聖高等学校出身)

体育会第55代委員長

内山 瑛穂

(電気電子工学科／平工業高等学校出身)

オープンキャンパス実行委員会委員長
(令和5年度及び6年度の2年間)

菅野 洸希

(電気電子工学科／福島工業高等学校出身)

北桜祭実行委員会第73代委員長

高田 雄太

(生命応用化学科／八戸工業大学第二高等学校出身)

体育会第55代副委員長兼
令和6年能登半島地震募金委員会委員長

岡谷 美紅

(情報工学科／日黒日本大学高等学校出身)

学術文化サークル連合会第50代委員長
(令和5年度及び6年度の2年間)

学会賞等受賞者

齋藤賞(修士論文)

林 陵太朗

(建築学専攻／日本大学東北高等学校出身)

「脱炭素社会の実現を目指したコンクリートへの二酸化炭素固定化手法の検討」

指導教員:Sanjay PAREEK 教授

北桜賞(修士論文)

高坂 玲音

(建築学専攻／安積黎明高等学校出身)

「介助者の有無別による車椅子使用者用便房における移動動作空間の有効性に関する研究」

指導教員:山田 義文 准教授

桜建賞(卒業論文)

市川 堅太

(建築学科／三本木高等学校出身)

佐藤 凜

(建築学科／山形・南陽高等学校出身)

富田 琉雅

(建築学科／長生高等学校出身)

中川 棕介

(建築学科／福島工業高等学校出身)

「木造軸組構法住宅の倒壊解析に関する研究」

指導教員:日比野 巧 専任講師

吉田 光揮

(建築学科／勿来工業高等学校出身)

「喪失した炭洋煉瓦の製造技術の復元に関する調査・実験についてー山口県宇部地域で製造された炭洋煉瓦を事例にー」

指導教員:Sanjay PAREEK 教授

齋藤 優亮

(建築学科／安積高等学校出身)

「タイ王国クレット島の変容に関する研究(1952-2024)」

指導教員:速水 清孝 教授

永沼 由衣

(建築学科／仙台育英学園高等学校出身)

「丘陵地に存在する二本松城下町の発展過程に関する研究」

指導教員:山岸 吉弘 専任講師

桜建賞(卒業設計)

荒木 水緒

(建築学科／岩瀬日本大学高等学校出身)

「校庭の地ー過去から未来へ関わり続ける「生き続ける故郷」の創造ー」

指導教員:廣田 篤彦 教授／高橋 岳志 助教

公益社団法人 自動車技術会「大学院 研究奨励賞」

寺門 仙太郎

(機械工学専攻／水城高等学校出身)

指導教員:杉浦 隆次 教授

一般社団法人 日本機械学会「三浦賞」

関根 公平

(機械工学専攻／東京工業大学附属科学技術高等学校(現:東京科学大学附属科学技術高等学校)出身)

指導教員:片岡 則之 教授

一般社団法人 日本機械学会「畠山賞」

白石 歩夢

(機械工学科／塙工業高等学校(現:白河実業高等学校)出身)

指導教員:下權谷 祐児 准教授

小林 龍平

(機械工学科／大田原高等学校出身)

指導教員:下權谷 祐児 准教授

一般社団法人 日本臨床工学技士教育施設協議会「代表理事賞」

橘内 周作

(機械工学科／福島・橘高等学校出身)

指導教員:片岡 則之 教授

公益社団法人 日本臨床工学技士会「理事長奨励賞」

佐藤 隼太

(機械工学科／浜松湖南高等学校出身)

指導教員:片岡 則之 教授

第43回電子材料シンポジウム「EMS学生奨励賞」

濱崎 妙子

(電気電子工学専攻／福島東高等学校出身)

指導教員:俵 毅彦 教授

公益社団法人 日本生体医工学会東北支部

「Young Investigator Award」

石田 愛乃

(電気電子工学専攻／福島・郡山高等学校出身)

指導教員:村山 嘉延 准教授

一般社団法人 電気学会東北支部「優秀学生賞」

木村 恵太

(電気電子工学科／北越高等学校出身)

指導教員:俵 毅彦 教授

公益社団法人 計測自動制御学会「SICE優秀学生賞」

菅野 朋希

(電気電子工学科／伊豆中央高等学校出身)

指導教員:俵 毅彦 教授

一般社団法人 情報処理学会東北支部「学生奨励賞」

齊藤 泰仁

(情報工学科／磐城高等学校出身)

指導教員:宮村 倫司 准教授



土木工学科4年 地盤防災工学研究室
曾根 悠晴さん(鳥田工業高等学校出身)

静岡県庁に就職

大切な地元、静岡県の生活基盤を守り支える仕事をしたい！

高校から学んできた土木工学の知識を深め、地元の県職員になりたいという強い気持ちを持ち続け、希望の就職が叶いました。学部と学科両方の公務員試験対策講座と就職指導課のサポートに支えられ、効率的に勉強できたと思います。大学で身につけた自主性を基に様々なことに挑戦し、地域の課題解決や基盤づくりなどあらゆる事業に寄与したいです。多くの方から信頼され愛される人間になれるように励んでいきます。



土木工学専攻博士前期課程2年 交通流解析学研究室
堀井 佑真さん(日本大学東北高等学校出身)

株式会社櫻エンジニアリングに就職

人々の生活を豊かに。学びを活かしてこの街に貢献していく

大学院では自ら課題を見つけ解決する能力を養い大きく成長できました。先生方と密接に関わる中で、社会人として必要なこともたくさん教わり、就活時も親身になって助言していただき大変感謝しています。建設コンサルタント業務を通して、地元郡山をもっと住みやすい街にするための土木インフラに必要な考え方や視点を掴み取りたいです。一生付き合っていく地域に、インフラ設計のエンジニアとして貢献していくことが目標です。

卒業特集



希望の就職を叶えた先輩たちが語る



機械工学科4年 生体流体力学研究室
早坂 颯翼さん(日本大学山形高等学校出身)

東日本旅客鉄道株式会社に就職

幼い頃からの夢を実現。安全で快適な列車の運行を支えたい

車両メンテナンスの仕事に就くという目標に向かって機械工学科を選択。普通高校出身のため、実習的な授業で少し苦労しましたが、何度も努力を重ね克服できました。力学など専門分野も一から丁寧に教えていただき、しっかり身についたと感じています。勤務は切削や溶接、設計など機械の学びが活かせる職場。安全を最優先に、将来はラッピング車両などの企画や設計に携わり、お客様に楽しんでいただける車両を提供することで地域を活気づけたいです。



機械工学科4年 エネルギー材料工学研究室
室井 愛斗さん(会津工業高等学校出身)

AGCエレクトロニクス株式会社に就職

未来を切り拓いた学びを糧に。開発の現場で活躍したい

幼い頃からものづくりが好きで、製造業に就く未来を思い描いて工学部で学びました。工学系の知識はもちろん、パソコンスキルといった社会に出て役立つ技術や、様々な観点から研究に取り組む姿勢を学ぶことができました。一流企業に開発職で就職でき、改めて進学してよかったと思います。多くの卒業生が社会で活躍していることも後押しとなり、視野を広く持って成長を続け、自分なりの提案ができるような開発の仕事に携わっていきたいです。

将来の夢 Dream for the Future



建築学科4年 建築・地域計画研究室
中島 大翔さん(盛岡市立高等学校出身)

大和ハウス工業株式会社に就職

何事も楽しんで、ポジティブに。積極的に経験を積んでいきたい

コンペ参加によって表現方法やグループ内での積極性、コミュニケーション能力が身につきました。外部の先生方からの意見で現場での厳しさを感じつつ提案力が磨かれた設計製図、プレゼンでの伝え方を考える時間が設けられていたことも特徴的な学びでした。就活においてOB・OGの先輩方が多いことや、一流企業の学校推薦があることは工学部の大きな魅力。資格取得を含め積極的に経験を積み、計画性を持った余裕ある人間に成長したいと思っています。



建築学科4年 建築・地域計画研究室
ヌアムツ エカテリーナさん
(ロシア・チェリャビンスク高等学校出身)

株式会社日建設計に就職

ロハスな視点で空間をデザインする。グローバルに活躍したい

環境に配慮した建築や地域と共生するデザインに興味があり、持続可能な社会の実現に貢献できる建築を学びたい、とロハス工学を掲げる工学部に進学。様々な人との出会いによって成長でき、学びの過程で自分の目指す方向性が明確になりました。インテリアデザイン職として、人々の心に様々な気持ちを与えられるような空間を創り出す経験を積み、一級建築士の資格も目指しつつ、日本と海外を繋ぐ架け橋となれるような仕事に携わっていきたいです。

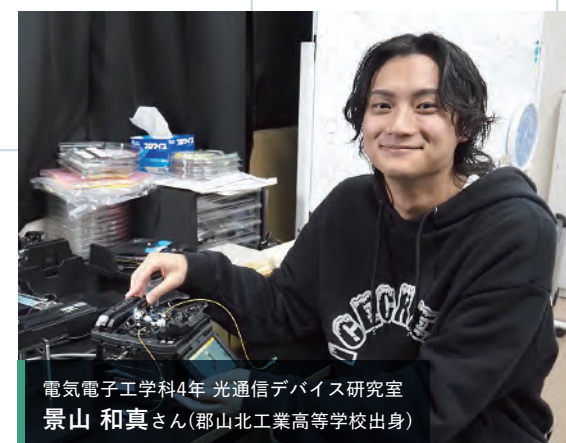


電気電子工学専攻博士前期課程2年 生体理工学研究室
石田 愛乃さん(福島・郡山高等学校出身)

オリンパス株式会社に就職

人や研究との出会いが未来を拓き、医療に携わる将来へと繋がる

学部2年次から研究を間近で見る機会をいただき、医療工学に興味を持ちました。大学院での学びは、論理的思考力とコミュニケーション能力向上に繋がり、時間を忘れて研究に没頭する楽しさも教えてくれました。就活の成功の決め手は「企業理解の深さ」と「主体的な行動」にあったと思います。学びを続け必要な知識を吸収し、人々が安心して医療を受けられるよう、安全で高品質なものづくりを通して世界に貢献できるエンジニアを目指します。



電気電子工学科4年 光通信デバイス研究室
景山 和真さん(郡山北工業高等学校出身)

三菱電機株式会社に就職

工学部で学んだからこそ、掴んだ夢。技術を活かし地元で活躍する

高校からの学びを深めたいと考え、電気電子工学科に進学。座学に加え、実験や実習を通して学べたことで将来の方向が定まったと感じています。通信業界に絞って就活を進めるうち、学校推薦の中に総合電機メーカーで通信事業も手掛けるこの会社に出会いました。4年間で養ったコミュニケーション力を活かし、面接やESでも将来やりたいことを明確に伝えられたと思います。次世代の通信環境を担う技術開発の現場でキャリアを積み、工場長を目指します。

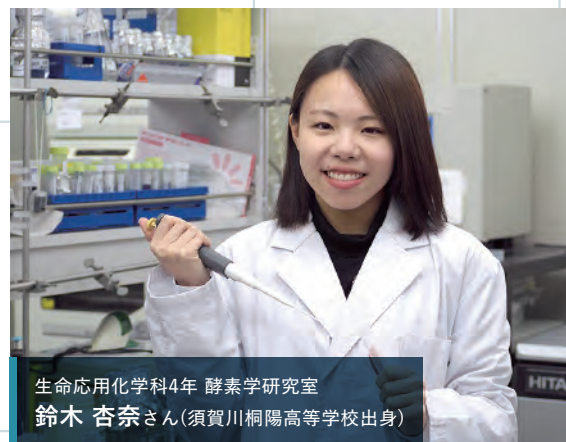


生命応用化学専攻博士前期課程2年 環境化学工学研究室
倉持 友哉さん(湘南学院高等学校出身)

株式会社レゾナックに就職

研究で培った知識を活かして持続可能な社会に貢献したい

化学の理論を学ぶだけでなく、それを社会の技術や製品に応用することに興味があったことや、将来を見据えて、化学の視点からものづくりにアプローチする化学工学の研究室に入りました。さらに大学院では課題を論理的に整理し、最適解決策を考える力が鍛えられました。これまで取り組んできたCO₂分離回収技術に関する環境分野の研究が企業の目指す方向性にマッチしていたことから、知識やロハス的な考えを活かして、社会に貢献していきたいと思っています。



生命応用化学科4年 酵素学研究室
鈴木 杏奈さん(須賀川桐陽高等学校出身)

大内新興化学工業株式会社就職

丁寧に愛情込めた品質管理でものづくりを支える素材を創り出す

元々好きだった化学の知識を広げるとともに、生物系や物理系などの様々な視点からの学びを得ることができた4年間でした。菌の培養実験に何度もトライ＆エラーを重ね、成功して味わった達成感が一番の思い出です。頑固な菌にも愛着が湧きました。就職前は、工学部で学んだ知識を活かせる「ものづくり」の仕事に携わりたいと希望した地元企業です。品質管理職として知識と経験を積み、プロフェッショナルな人材を目指していきたいです。

卒業特集

GRADUATION
FEATURE



将来の夢

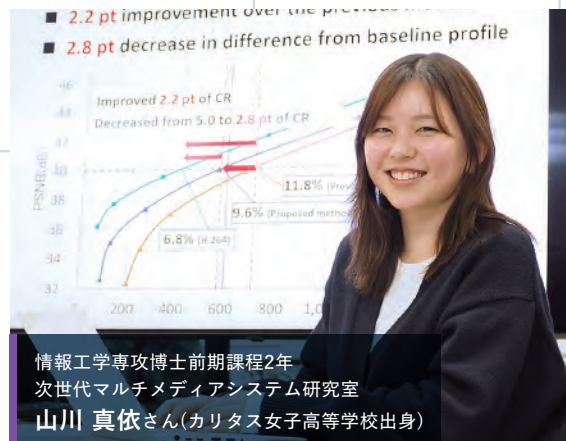


情報工学専攻博士前期課程2年 情報ネットワークング研究室
卯木 優大さん(郡山北工業高等学校出身)

富士通株式会社就職

業界全体の革新を進める企業で、大きな挑戦の一翼を担いたい

情報技術の根幹部分を学んだ後、高度な学問を通じて将来を考えようと進んだ大学院では応用力も身につきました。研究室での3年間は自由に挑戦できる環境で、研究以外にも多くの実践的な経験をするこもでき、自分の興味やスキルを伸ばせた、とても貴重な時間だったと感じています。エンジニアとしての技術力を磨きつつ、開発プロセスやプロジェクト運営への理解を深め「より良いものを作るための環境」を整える立場で働きたいと考えています。



情報工学専攻博士前期課程2年
次世代マルチメディアシステム研究室
山川 真依さん(カリタス女子高等学校出身)

株式会社デンソーに就職

ソフトウェア開発職として自動車業界のモノづくりを支える人材に

専門性を身につけ自分の力を伸ばしたい、就職の選択肢を増やそうと大学院へ進学。切磋琢磨できる仲間と出会い、授業の課題、研究活動、就活を乗り越えることができました。業界トップの技術力を持つ会社で働きたい、製品に必要な不可欠なものを作ってモノづくりを支える立場を担いたいと志望した企業です。実際に市場に出回るような技術や製品を開発するようなプロジェクトに参加し、将来的にはプロジェクト全体をまとめられるような人材に成長したいと考えています。

卒業特集

GRADUATION
FEATURE



卒業生・修了生の活躍

学会受賞・資格取得者など

「さくら湖自然環境フォーラム2024」で

「ロハスの池プロジェクト」の活動報告



土木工学科4年
水環境システム研究室
(指導教員:手塚公裕准教授)
写真左) 青木 優真さん
(日本大学東北高等学校出身)
写真右) 飯田 涼介さん
(新発田南高等学校出身)

二級建築士試験に合格



建築学科4年
振動システム研究室
(指導教員:千葉正裕教授)
写真右) 鈴木 俊哉さん
(静岡県・科学技術高等学校出身)
建築学科4年
医療・福祉建築デザイン研究室
(指導教員:山田義文准教授)
写真左) 渡邊 大さん
(郡山北工業高等学校出身)



卒業設計優秀作品
学外展示会
日本建築家協会(JIA)
福島地域会賞を受賞

建築学科4年
建築歴史意匠研究室
(指導教員:速水清孝教授)
小日向 環さん
(女子聖学院高等学校出身)



日本生体医工学会
東北支部
Young Investigator
Awardを受賞

電気電子工学専攻博士前期課程2年
生体生理工学研究室
(指導教員:村山嘉延准教授)
石田 愛乃さん
(福島・郡山高等学校出身)



応用物理学会
東北支部学術講演会
講演奨励賞を受賞

電気電子工学専攻博士前期課程2年
薄膜機能材料研究室
(指導教員:高橋竜太教授)
熊谷 龍之介さん
(古川工業高等学校出身)



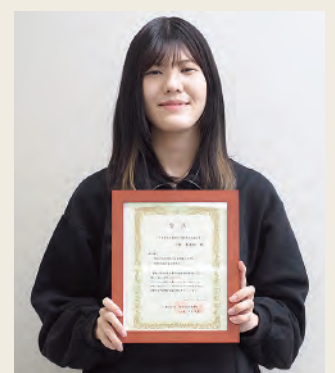
ITエンジニア学生向け
ピッチコンテスト
「技育展2024」で
「企業賞」を受賞

情報工学専攻博士前期課程2年
情報ネットワークング研究室
(指導教員:見越大樹准教授)
卯木 優大さん
(郡山北工業高等学校出身)



IEEE ICCE 2024
Young Scientist
Paper Awardを受賞

情報工学専攻博士前期課程2年
制御ソフトウェア研究室
(指導教員:上田清志教授)
大川 柊音さん
(御殿場南高等学校出身)



日本写真測量学会
「令和6年度秋季学術
講演会」学術講演会
論文賞を受賞

情報工学専攻博士前期課程2年
知能情報処理研究室
(指導教員:岩井俊哉教授)
小林 亜里紗さん
(水戸第二高等学校出身)



卒業生・修了生の活躍



宮城県採用 高校工業

「教師とは、たいまつを掲げて先頭を走る人」を心掛けて、教員生活を送りたいと考えています。落ち込む生徒、右左も分からない生徒には、救いの手や道標が必要です。生徒が変化の激しい社会の中でも夢や希望を持ち、生き抜く力をつけさせる教員を目指したいと思います。

土木工学科
地盤防災工学研究室

和田 恵佑さん
(石巻工業高等学校出身)



茨城県採用 高校工業

幅広いサポートを提供する教師を目指します。生徒が成長できるよう、安心して学校生活を送れる環境を整えていたい。恩師のように教育に対する情熱を持ち、生徒に対して常に励ましの言葉をかけることで、やる気を引き出し、信頼される教師になりたいと思います。

建築学科
建築歴史意匠研究室

山口 愛莉さん
(勿来工業高等学校出身)



茨城県採用 中学技術

中学校時代の担任の先生が技術科で、ものづくりを通して、達成感を味わう授業が大好きでした。常に情熱と責任感を持って、生徒一人ひとりに寄り添い、共に成長する喜びを感じられるよう、困難に直面した時こそ、自分の信念を大切に、前向きに乗り越えたいと思います。

機械工学科
サステナブルエネルギー研究室

荒井 涼さん
(佐野日本大学高等学校出身)



福島県採用 中学技術

小学校や中学校の恩師に出会い、優しくて芯のある先生になりたいと思ったことがきっかけです。生徒を育てる先生になりたい、生徒それぞれが自分の人生のストーリーを考え、思案できるよう、教師と生徒、生徒と生徒が互いを支え合う学級をつくりたいと思います。

機械工学科
サステナブルロボットシステム研究室

五十嵐 陽規さん
(会津学鳳高等学校出身)



福島県採用 中学技術

教職課程を目指したきっかけは、工学部で技術科の教員免許を取得できると知ったからです。今後は、福島県でSDGsにつながる「ロハス工学」の理念を伝え、「主体的・対話的で深い学び」を実現するとともに生徒の学びの助けになれるような教師になりたいと思います。

電気電子工学科
光工学研究室

石塚 慶弘さん
(福島・郡山高等学校出身)



茨城県採用 中学技術

生徒から慕われ、信頼される先生になりたいです。教育実習に行った際、担当の先生と生徒の姿を見て、かつての自分と恩師の関係を思い出しました。私も生徒たちから悩み事などを相談され、その悩みに真剣に応えられる先生になりたいと強い覚悟が目芽えました。

電気電子工学科
人間情報工学研究室

潮田 壽輝さん
(土浦日本大学高等学校出身)



福島県採用 高校工業

私は、高校時代に、さまざまな資格取得やものづくりコンテストに挑戦しました。課外活動として、生徒会活動やボランティア活動にも取り組み、「ものづくりって楽しい」、「課外活動からしか得られないものがある」と感じるようになり、工業高校の教員になることを決意しました。

電気電子工学科
生体生理工学研究室

内山 瑛穂さん
(平工業高等学校出身)



埼玉県採用 中学理科

生徒と誠実に向き合い、寄り添い、時には支え、生徒が安心して生活を送れるよう、日々学び続ける教師になりたいです。今まで出会った先生方のおかげで、成長できたと感じています。自身の経験を活かしつつ、教師として生徒とともに成長していきたいです。

生命応用化学科
無機材料化学研究室

亀山 ちひろさん
(日本大学東北高等学校出身)



教員採用試験に合格しました



東京都採用 中学理科

大学で学んだ「ロハス工学」を生かし、今まで出会ってきた先生方のように、生徒一人一人の成長に寄り添い、真に生徒の役に立つような授業を追求していきたいです。私自身が健康的で持続可能な社会の創り手として自覚を持ち、常に学び続ける先生でありたいです。

生命応用化学科
光エネルギー変換研究室

國島 千夏さん
(相生高等学校出身)



福島県採用 中学理科

中学時代の担任の先生は、「挑戦してみろ」と背中を押したり、失敗も責めずに再び挑戦するためのアドバイスをくれたりしてくださいました。私もこの先生に憧れ、生徒の話を耳を傾け、生徒一人一人に寄り添い主体性を引き出す支援ができる教師を目指したいと考えています。

生命応用化学科
環境分析化学研究室

桑折 隼斗さん
(福島・橘高等学校出身)



東京都採用 中学理科

教職課程の履修は、恩師のような教師になりたいと思ったからです。教育実習では、担当の先生から教師の姿に子供は似ると教えていただきました。明るく、素直な生徒を育てていきたいので、自らが率先して明るく素直な先生として頑張っていきたいと思います。

生命応用化学科
糖質生命化学研究室

白石 巧生さん
(島田工業高等学校出身)



福島県採用 中学理科

目指す教師像は、単に教科を教えるだけでなく、生徒が自分自身の可能性を見つけられるような環境を作っていける人です。生徒からも学ぶ姿勢を忘れずに、常に自分をアップデートし続ける「学び続ける教師」でありたいと考えています。

生命応用化学科
バイオインフォマティクス研究室

林 諒馬さん
(日本大学東北高等学校出身)



埼玉県採用 高校理科

教員を目指したきっかけは、高校時代、テスト勉強をしていた友達に問題の解説をしたら、目をきらきらと輝かせて「分かった!」と言われたことです。予測困難な時代の中でロハス工学を学んだことは、持続可能な社会を創る人材育成という大きな目標に繋がりました。

生命応用化学科
光エネルギー変換研究室

八巻 心優さん
(福島・橘高等学校出身)



福島県採用 中学数学

中学1年生のとき、憧れの先生に出会い、教員を目指し始めました。授業を通して数学の面白さを発信できる先生になりたいです。少しでも興味をもって学びたいと思ってもらえるように、主体的・対話的で深い学びを実現し、生徒の学ぶ意欲向上と学力向上に努めたいと思います。

情報工学科
高信頼性システム研究室

大野 涼太さん
(日本大学東北高等学校出身)

教職課程サイトは
こちらから

教職課程は学科での履修に加えて
教員免許状を取得するための課程です

